

介護ウェブ 2019 STOP! 介護改悪 推進ニュース

-介護に笑顔と安心を！-
2019年1月11日発行 No.1



新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

2018年は4月に介護報酬改定があり、8月に「現役並み所得者」の利用料を3割引き上げ、10月から生活援助の「ケアプランの届出制」と福祉用具貸与の上限価格設定など、さらなる給付削減と負担増をはかる改悪が行われた1年だったと思います。

今年は消費税10%の引き上げが10月にねらわれています。また、昨年末に政府が示した「新改革工程表」では、ケアプランの有料化、多床室の室料徴収、軽度者の生活援助の見直し、アウトカム評価の拡大など次期の制度見直しの検討課題として、もり込まれています。利用者と職員を守るために“Big Wave”を起し改悪を共に阻止しましょう。

神奈川民医連



12月17日に「特養あずみの里裁判の最終弁論」が長野地方裁判所松本支部で行われ、神奈川民医連から3名が参加し、1名は傍聴することができました。最終弁論では250ページを超える調書で窒息が無かったこと、警察の捜査がいかにもずさんだったか、判決次第では今後の介護業界に大きな影響を与えることが述べられました。

3月25日の判決を迎えるまでに1筆でも多くの署名を裁判所に届けましょう。



神奈川民医連提供
最終弁論後の報告会

京都民医連

京都民医連では期待数6,000筆を超えて、7366筆を集約しました。乙訓診療所では11月17、18日に「向日市まつり」で213筆を集めました。1筆でも多く国会へ届けましょう。

東京民医連



12月14日に北千住駅西口前にて介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善等を求める請願署名を実施しました。15名の職員が参加し、17~18時の行動で57筆の署名が集まりました。

広島民医連で介護職部会立ち上げ!!

広島医療生協の縄手知美氏を部長としてに広島民医連に介護職部会が立ち上がりました

1月は介護職部会活動の始めとして広島民医連の介護職の現状を把握するアンケート調査に取り組みます。

広島民医連NEWS
介護職部会編 No.1

2019年12月10日 第14号 広島県民生協連合会 発行
広島県民医連事務局 〒733-1414 広島県広島市東区南 100-1001 電話:082-254-1100

介護職部会が立ち上がりました!

介護職部会の目的

- 印集い、学び合い、語り合うことを通じて介護の専門性を深め、自らの職能を高めていく。
- 利用者・利用者の視点に立ち「民医連の介護・福祉の理念」をもとに、誰もが安心して生活できるまちづくりをめざす。
- よりよい介護を実現するために、介護保険制度や介護職の労働条件の改善を全国の仲間と連携しながらすすめる。(介護グループ)

立ち上げにあたり、藤原秀文先生(全日本民医連理事・介護職部会長)から挨拶を行いました。

利用者に寄り添った介護のあり方を追求しては、そのために介護職の処遇改善を含む国の介護政策を改善する運動など、介護職部会として力を発揮してほしいメッセージを送りました。

メンバー紹介

アンケート実施します!!

介護職部会活動のはじめとして広島民医連の介護職の現状を把握し、特色やニーズが明確になっていく中で、興味深い企画が出来るのではないかと考え、この度アンケート調査を行う事になりました。

☆実施期間:2019年1月中旬
☆各事業所で配布実施して下さい。
☆回収については、介護職部会役員までお願いします。

県連介護職部会役員体制

部長: 縄手 知美 (広島医療生協)
副部長: 坂野 美希 (広島医療生協)
役員: 松本 優子 (備後民医連)
内田 晶 (備後の里)
高島 一宏 (広島中央保健生協)

署名活動に取り組んでいた 皆さまありがとうございます

全日本民医連には毎日、全国から署名が届いています。現在、集計作業を急いで行っており、集計作業が終わり次第、集約数を報告させていただきます。

お手元に署名が残らないよう、あますことなく全日本民医連まで郵送していただくようお願いいたします。**通達第ア-302号**でお知らせしたとおり**2月20日(水)**に署名の提出を国会議員会館(部屋は未定)で行います。

「介護ウェブ推進本部」事務局：小又・山川
Tell : 03-5842-6451 / FAX : 03-5842-6460
E-mail : min-kaigo@min-iren.gr.jp

